

舞によせて

今回公演させて頂く源氏舞「葵上の巻」の立役者、六条御息所は非の打ちどころの無い貴婦人ですが、辛い目に会い、その生霊が無意識のうちに抜け出して葵上のもとに行き、彼女を死に追いつけてしまっています。思いもかけないことで狂ってしまう運命。地歌に描かれる女性達も様々な人生を生きて、それぞれの思いを胸に秘めています。

そんな数々の舞を舞わせて頂く私にとりまして、とても大切な言葉がございます。一つは、今藤政太郎先生の貴重なお言葉、

「世界中の人は勝者だけを称賛する。日本人は敗者にこそ心を寄せる民族です。ですから芸事にも悲しい話が多かったりするのです。」過日、対談の時に話し下さいました。もう一つは御殿舞宗家故松本尚山先生が仰いましたこと。「芸成りて人成る、人成りて芸成る、芸が廃れるとき国は亡びる。」

この度も出演者・スタッフ・関係者のお力添えによって開催に至ることができました。どうぞ皆様、是非お出掛け下さいますように、宜しくお願い申し上げます。古澤侑峯

○場所 紀尾井小ホール

東京都千代田区紀尾井町六番五号 03 5276 4500

ホテルニューオータニザ・メイン(本館)正面玄関の向い。

四ツ谷駅麹町口・赤坂口徒歩六分、麹町駅二番出口徒歩八分
赤坂見附駅D出口徒歩八分、永田町七番出口徒歩八分。

○入場料 前売六千円、当日七千円。

○お問合・お申込 古澤侑峯ホームページ

<http://ufo-main.jp/contact/> (又はフルサワウホウで検索)

○主催 地歌舞古澤流 古澤侑峯



古澤侑峯 舞の会

紀尾井小ホール

令和七年三月二日(日)

一二時半開場／一三時開演



■ 演目 ■

○ 新年の寿ぎ・春 ○

地歌舞「萬歳」 古澤流社中 横浜富久丸
地歌舞「門松」 船越眞弓・長戸綾子
地歌舞「袖香炉」 古澤侑玉
地歌舞「小町」 古澤侑峯

○ 夏 ○

地歌舞「別世界」 橘田洋子
地歌舞「芦刈」 古澤侑帛
地歌舞「千鳥」 古澤侑千
地歌舞「喜撰」 古澤侑峯

休憩

○ 秋 ○

地歌舞「菊の露」 長戸綾子
源氏舞「葵上」 古澤侑峯

○ 冬 ○

地歌舞「火桶」 古澤侑草
地歌舞「雪」 古澤侑毘
琵琶「祇園精舎」荒井靖水
地歌舞「影法師」 古澤侑峯

出演者

舞 古澤侑峯・古澤流社中
地歌・三絃 富元清英
荻江節・三味線 荻江露芳・荻江寿延
地歌・三絃 上田恵子
薩摩琵琶・語り 荒井靖水
解説と司会 松川真澄



古澤侑峯ふるさわゆうほう 略歴

地歌舞古澤流二代目家元。

姫路城を中心に播州に伝えられた六百余年の歴史を有する「御殿舞松本流」の手ほどきを受け「御殿舞」及び「地歌舞（じゅうたまい）」を修める。

古典の発展と普及に努めつつ各ジャンルの融合を試みるなど実験的活動を重ね、舞踊や芝居等の振付「演出」制作を手掛ける。神仏奉納舞（清水寺、伊勢神宮他）及び海外公演多数。大阪芸術祭賞等受賞。

源氏物語五十四帖を舞にする「源氏舞」を制作。八年を掛け全巻を日本で公演、その他ポーランド・マルボルク城、ベルサイユのトリアノンパレスなど海外公演の実績がある。